

令和 8 年度『全国安全週間』に伴い 社長による安全パトロールを実施しました

高松建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高松孝年、以下当社）は、令和 8 年度全国安全週間（実施期間：7 月 1 日～7 月 7 日）に伴い、2026 年 7 月 1 日（水）から 7 月 10 日（金）にかけて、社長をはじめとする当社役員・社員および協力会社で構成される高栄会役員による「安全週間特別パトロール」を実施いたしました。

本パトロールは、経営層が率先して施工中の現場を巡視し、安全管理状況を直接確認・指導することで、社員および協力会社の安全意識を一層高め、労働災害の未然防止を図ることを目的としています。社長の高松孝年は、大阪府大阪市の「東中浜二丁目マンション計画新築工事（共同住宅、RC 造 9 階建）」および東京都新宿区の「新宿・平田商事株式会社ビル新築工事（店舗・医療施設・事務所、RC 造 13 階建）」の建設現場を巡視し、リスクアセスメントに基づいて作業環境および作業手順を確認し、安全上の課題や改善点について現場責任者との意見交換を行い、安全管理の徹底を呼びかけました。



材料の置き方を工夫するよう指示する高松社長（中央）



安全上の課題について所見を述べる高松社長（中央）

【高松孝年（社長）より総評】

熱中症対策については、各種対策を積極的に活用し、一人ひとりが意識を高めることで、仲間から熱中症災害を発生させない取り組みを徹底してください。

また、現場で実施している安全対策や改善事例は、東京・大阪をはじめ社内で積極的に共有し、優れた取り組みを全現場へ水平展開することが重要です。協力会社とのコミュニケーションを密にし、現場の声や改善提案を積極的に取り入れながら、より良い現場づくりを進めてください。

目指すべき姿は、安全で快適かつ清潔な現場環境を実現し、建設現場をオフィスと同じように安心して働ける職場にすることです。その実現に向けて、今後も安全・環境への取り組みを着実に積み重ねていきましょう。

この件に関する問い合わせ：高松建設株式会社 業務支援部 広告広報室 03-3455-8133